

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	役割、楽しみごとの支援	センター方式を活用し、ひとりひとりの希望や能力に応じた役割や楽しみを見出し活動する	家事が好きな方は食事の準備や盛付などを行っていただき、体を動かす事が好きな方は、体操などを行って、自分の好きな事が出来る時間を持つ	6ヶ月
2	52	共用空間における居場所づくり	利用者にとって不快や混乱を招くような、音や光があたらないように工夫する	日差しの強い日はカーテンを使用しお花や観葉植物などで季節感をとりいれ居心地よく過ごせるようにする	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。